

主要地域生協の10月度供給高（売上高）速報

～総供給高は5カ月ぶり、店舗は7カ月ぶりの前年超え～

日本生活協同組合連合会

日本生活協同組合連合会（略称：日本生協連、代表理事会長：土屋 敏夫）は、全国65主要地域生協の2022年10月度の供給高（売上高）の速報をまとめましたので、ご報告いたします。

■全国主要地域生協 2022年10月度供給高・前年比（対象生協数65）

10月度速報値	供給高 (百万円)	前年比 (%)	総供給高に 対する構成比 (%)
総供給高 ①+②+③	236,649	100.4	
① 店舗	75,590	101.9	31.9%
② 宅配	155,619	99.4	65.8%
宅配のうち個配	115,027	99.8	48.6%
③ その他供給高	5,438	107.3	2.3%

2022年度 前年比推移 (%)	4月度	5月度	6月度	7月度	8月度	9月度	累計
総供給高 ①+②+③	100.7	100.4	96.4	97.7	99.5	98.0	98.8
① 店舗	98.4	96.4	96.3	99.2	99.1	97.5	97.7
② 宅配	101.5	102.2	96.3	97.0	99.6	98.0	99.1
宅配のうち個配	102.3	103.5	97.2	97.9	99.9	99.1	100.0
③ その他供給高	113.8	109.2	100.0	98.5	105.9	108.2	106.8

※供給高とは売上高や販売額のことです。

※その他供給高は、店舗・宅配いずれにも分類できない供給（灯油・葬祭など）を計上しています。

※構成比は小数第二位を四捨五入しています。

※今回記載の過去月度の前年比は確定値です。先月以前のリリース記載の前年比（速報値）とは若干異なっておりますので、ご了承ください。

■今月の特徴

○10月度の総供給高は、前年比100.4%で5カ月ぶりの前年超えとなりました。

○店舗は、物価高騰による単価上昇などで前年比101.9%となり、7カ月ぶりに前年超えとなりました。水産品を除くすべての部門で前年を上回りました。また、9月下旬は値上げ前の駆け込み需要による伸長がみられました。

○宅配は、前年比99.4%で、5カ月連続の前年割れでしたが、前月度に比べて割れ幅は改善しました。衣料品・住関連品の伸長に加えて、酒の値上げ前の駆け込み需要などにより、客単価が上昇しました。

以上

<お問い合わせ先>

日本生協連 広報部

TEL : 03-5778-8106